



ペンダントソケットライト

HS-LPS01 / HS-LPS02 / HS-LPS03 / HS-LPS04
06-3901 / 06-3902 / 06-3903 / 06-3904

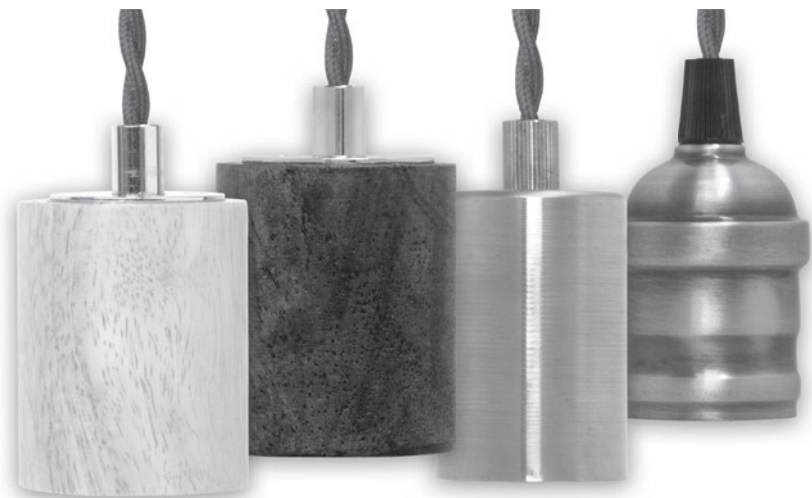
保証書付取扱説明書

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

施工の前に、必ずこの取扱説明書を最後までお読みになり、

正しく施工してください。取付工事が終わりましたら、この説明書は、

ご使用になるお客様が保管してください。



安全上のご注意 必ずお読みください

ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、記載事項をお守りいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、(いつでも見られる所に)必ず保管してください。

●表示について：表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。(下記は図記号の一部です)

禁止 この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。

指示 この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

器具取付時の安全上のご注意

警告

器具の取付けは、重量に耐えられるところに取扱説明書にしたがい確実に行う。取付けに不備があると落下し、感電・けがの原因となります。



必ず守る

電源を接続する際は、器具の取付方法によって確実に行う。接続が不完全な場合は、接続不良による発熱、火災の原因となります。

器具取付けの電源工事は、必ず工事店、電気店(有資格者)に依頼する。一般の方の電源工事は、法律で禁止されています。

注意



水ぬれ禁止

この器具は非防水であるため、湿気、水気のあるところで使用しない。感電・火災の原因となることがあります。



禁止

この器具は、40℃以上の高温になる場所では使用しない。感電・火災の原因となることがあります。

表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しない。感電・火災の原因となることがあります。

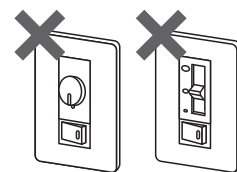
取り付け上のご注意

注意

■調光器のある回路では使用しないでください。

本器具を取り付ける電源回路(壁スイッチ等)に調光器が接続されている場合、器具が正常に点灯しなかったり、故障することがあり、使用できません。下図のような調光器が接続されている場合は必ず調光器を取り除いてください。

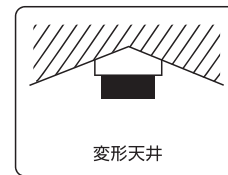
調光器の交換工事は電気工事店に依頼してください。



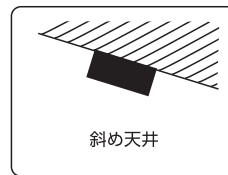
【調光器付壁スイッチ代表例】

取り付けできない天井

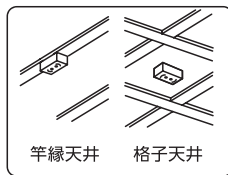
■下図の天井には取り付けできません。



変形天井



斜め天井



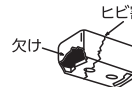
竿縁天井

格子天井

■下図の場合は、電気工事店が販売店にご相談ください。



【配線だけのもの】



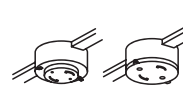
【破損しているもの】



【電源端子露出タイプ】

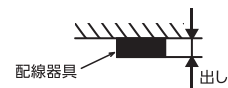


【ガタつくもの】



【ケースウェイに取り付いている】

■次の配線器具は、出しろを確認してください。



【埋込ローゼット】
10mm以下は取り付けできません。



電気工事は電気工事士の資格が必要です。
工事は必ず電気工事店に依頼してください。

引掛シーリングはベニヤ板などの薄い天井材には取り付けられないでください。器具が落下するおそれがあります。

使用時の安全上のご注意

警告

必ず守る	布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせたりしない。火災の原因になります。
必ず守る	器具の隙間や放熱穴に、金属類や燃えやすいものを差し込まない。火災・感電の原因となります。
必ず守る	本体や電球の交換、お手入れの際には必ず電源を切る。電源を切らないと、感電の原因となることがあります。
分解禁止	部品の追加改造は絶対にしない。火災・感電の原因となります。
必ず守る	万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常を感じた場合、すぐに電源スイッチを切る。異常事態がおさまったことを確認してお買い上げの販売店に修理を依頼してください。

注意

必ず守る	壁付調光器のある回路では使用しない。照明器具が故障します。
水洗い禁止	お手入れの際は、水洗いはしない。火災・感電の原因となります。
必ず守る	照明器具には寿命があり、設置して8~10年経つと外観に異常がなくても内部の劣化が進行するので、点検・交換する。点検せずに長期間使用し続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至るおそれがあります。 (周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。) ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C8105-1 解説による。)
手を触れない	万一、セードなどが破損した場合、破損部分に直接手や肌などをふれない。ケガの原因となることがあります。
必ず守る	点灯中・消灯直後はランプやその周辺が熱いので、手や肌などをふれない。火傷の原因となります。

注意

必ず守る	本体が一部破損したまま使わない。落下、けがのおそれがあります。温度の高くなるものを器具の下に置かない。器具の下にストーブ、コンロなどの発熱物を置かないでください。点灯している電球を直視しない。目の痛みの原因になることがあります。
必ず守る	精密機器のため落としたり、衝撃を加えたりしない。故障の原因になります。
必ず守る	本体のすき間に金属類(ヘアピン・針金・クリップなど)を差し込まない。
必ず守る	シンナー・ベンジンなどの揮発性のものやアルカリ系洗剤などで本体を拭かない。変色、変形、破損の原因になります。

使用時の安全上のご注意

- 天井の取付面の構造や材質により、取付面が変色等を起こす場合があります。

器具の取り付け方法

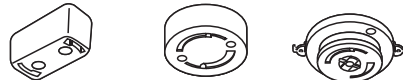
安全のため、主電源*を切り、器具の周辺が冷めてから行ってください。

*壁スイッチなど

1 天井の引掛シーリングを確認する

■取り付け可能な引掛シーリング

下図の引掛シーリングであれば取り付け可能です。(ガタつきや破損が無いことを確認してください。)



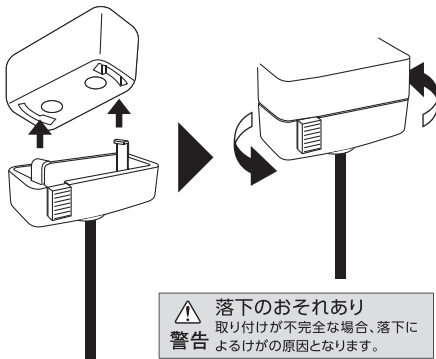
【角型引掛シーリング】 【丸型引掛シーリング】 【引掛ローゼット】



【丸型引掛シーリング】 【埋込ローゼット】

これ以外の特殊な引掛けシーリングには取り付けできない場合があります。

2 器具を取り付ける

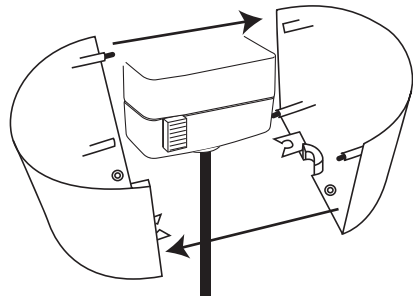


警告 落下のおそれあり
取り付けが不完全な場合、落下によるけがの原因となります。

アダプターの引掛金具を引掛シーリングに挿入し矢印方向(時計回り)にカチッと音がするまで回してください。

3 シーリングカバーをかぶせる

シーリング本体を挟み込むようにカバーをかぶせてください。

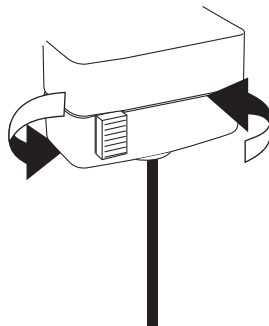


器具の取り外し方法

安全のため、主電源*を切り、器具の周辺が冷めてから行ってください。

*壁スイッチなど

ロックボタンを押しながら器具を矢印方向(反時計回り)に回して取り外してください。



保証書

持込修理 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売シールや領収書でも未記入項目の代用となります)
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- ご購入、ご転居等でご保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼にならない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

商品名	ペンダントソケットライト	★お買い上げ日:	年 月 日
型番	HS-LPS01 HS-LPS02 HS-LPS03 HS-LPS04	保証期間:	本体1年間(お買い上げの日から)
品番	06-3901 06-3902 06-3903 06-3904		
お客様	フリガナ ★お名前	様	
	★ご住所 〒	-	
		電話	()

修理メモ

★住所 店名 電話

販売店

印

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用していただく場合がありますので、ご了承ください。

(注) ★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<http://www.ohm-electric.co.jp>

●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735

電話受付 平日 9:00~17:00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は休みます

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ
電話受付 048-992-3970 平日 9:00~17:00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は休みます